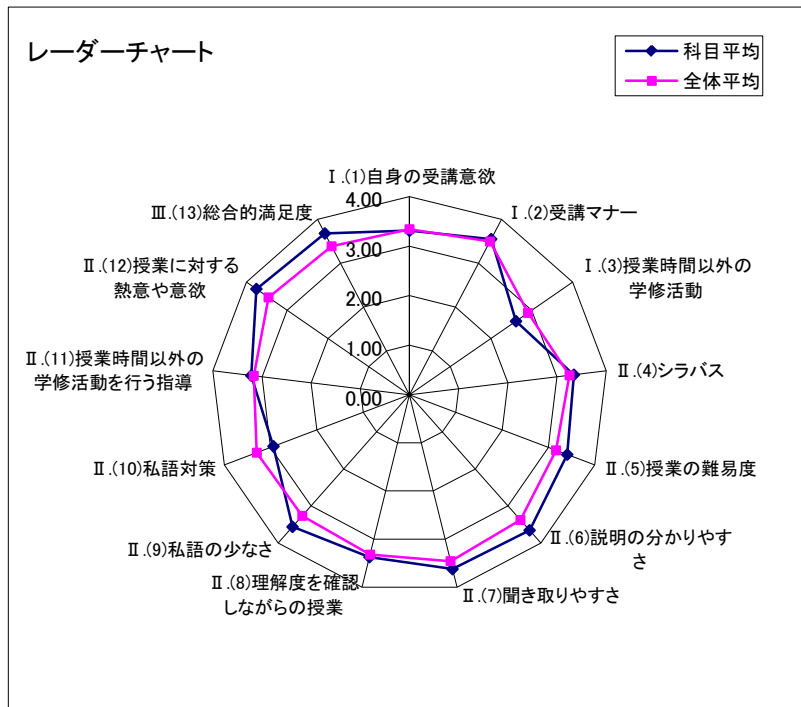
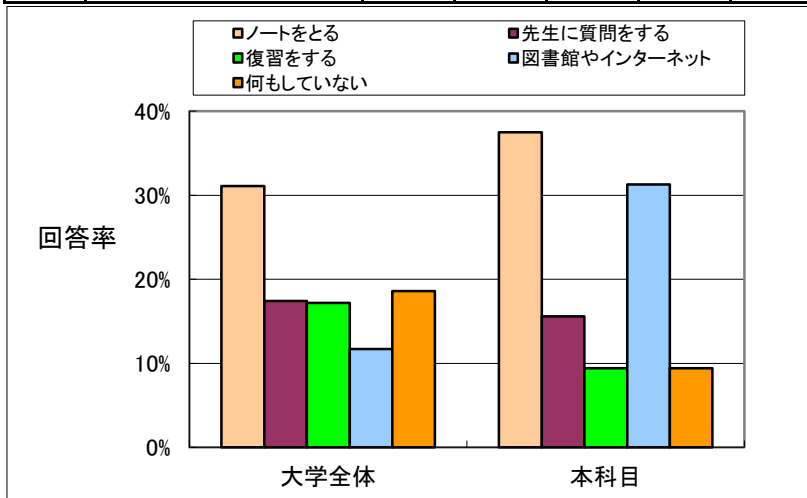


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14)	授業を理解するための工夫	37.5	15.6	9.4	31.3	9.4



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	I.(1)	3.31	3.34
	I.(2)	3.55	3.49
	I.(3)	2.61	2.91
講義内容・方法	II.(4)	3.34	3.26
	II.(5)	3.41	3.16
	II.(6)	3.66	3.38
	II.(7)	3.63	3.46
	II.(8)	3.38	3.32
	II.(9)	3.56	3.27
	II.(10)	2.94	3.30
	II.(11)	3.22	3.17
	II.(12)	3.76	3.46
	総合評価	III.(13)	3.68

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 I.(1)~(3)	3.16	3.25
講義内容・方法 II.(4)~(12)	3.43	3.31
総合評価 III.(13)	3.68	3.39

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2012年度 後期
時間割番号	3417
科目名	コンテンツ構成論/映像作品論/映像メディア概論Ⅱ
教員名	

①授業計画の達成度について
 残念ながら、シラバスを読んでいない学生もいた。授業の目的、各回の内容とその意味、目的等は、各回毎に伝え、学生の理解に努めている。授業の難易度に関しては、出来るだけわかりやすく伝えているが、内容に関しては、もう少し深めたいと思っている。

②授業の進め方について
 学生との対話型をもう少し取り入れたいのだが、質問や問題提起に対する学生の返り(返答や反応)が乏しいので、つついこちらからの話が主になってしまう。私語は比較的少ないが、眠っている(ような)姿がチラホラ。学生の興味を引くことも必要だが、いずれにせよアクションが少ない。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について
 熱気あふれるような授業をしたいのだが…。これからも工夫をするつもりではいる。